

**志布志市立有明小学校**  
**令和7年度 学校教育目標の具現化を目指す共通実践事項**

学校教育目標	目指す児童像	共通実践事項（教職員評価、保護者評価目標3.8以上）			
		心豊かで、笑顔いっぱいの、よりよい社会に貢献する人材の育成		心豊かで、笑顔いっぱいの、よりよい社会に貢献する人材の育成	
心豊かで、笑顔いっぱいの、よりよい社会に貢献する人材の育成	思いやりのある子	学校では	1	子どもの頑張りやよさを認め、ほめて励まし、一人一人の自己肯定感を高める。（「ほめほめシャワーからあふれる笑顔」の積極的な推進）	
			2	自分から進んで、元気に気持ちのよいあいさつを立ち止まって行えるようにし、相手を思いやる丁寧な言葉遣いを心掛けさせる。	
			3	整理整頓を心掛け、物を大事にさせる。（11日と22日は「そろえるの日」）	
			4	郷土のよさに気づかせ、郷土を大切にさせる。	
		家庭では	1	親子であいさつを交わし、会話をしたり、ほめたりするように心掛ける。	
			2	玄関のくつをそろえ、使った物の後始末ができるようにする。	
			3	家族の一員としての役割（手伝い等）を決め、実践させる。	
	よく考える子	学校では	1	めあてをもって学習に取り組ませ、基本的な学習のきまり（「聞く態度」「話す態度」）を徹底させる。	
			2	ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくりに努め、「分かる」「できる」喜びを味わわせる。（ICT機器、AI ドリル、デジタル教科書等の活用）	
			3	授業の中で振り返りの時間を確保し、個別指導・補充指導を充実させ、基礎的な内容の定着を図る。（学習タイム・習熟タイム・ドリル・よか問などを活用）	
			4	学校図書館の本を年間で低学年150冊、中学年120冊、高学年90冊以上読ませ、読書に親しませる。（各学年15冊以上のおすすめの本8割以上の読破）	
		家庭では	1	毎日「学年×10分+20分（学習、音読、読書の合計）」の家庭学習に取り組ませる。	
			2	毎月の子ども読書の日に、親子で読書に親しみ、感想をまとめコメントを入れる。	
			3	翌日の学習の準備を前日の寝る前までに終わらせる。（忘れ物ゼロをめざす。）	
開拓精神による豊かな心の育成	たくましい子	学校では	1	目標やめあてをもった体力つくりの推進し、一校一運動（かけ足orなわとび運動）や「チャレンジかごしま」に積極的に挑戦させる。	
			2	安全指導を徹底し、危険予知・回避能力の育成を図るとともに、自他の命を大切にさせる。	
			3	規則正しい生活習慣を身につけさせる。	
			4	清掃活動等に教児一体となって取り組む。（「考えさせる」「任せる」「ほめる」指導の推進）	
		家庭では	1	自力登校させ（最低500m以上）、8時までに登校させる。	
			2	早寝・9時オフ・朝ごはんに取り組ませる。（携帯・スマホ・ゲームの使い方のきまりを決め、「9時オフ」を守らせる。）	
			3	歯みがきをしたり、ハンカチ・ティッシュ等の準備をしたりすることで、健康に過ごすための生活習慣を身につけさせる。	
特色ある教育活動		豊かな心を育む「食農教育、読書活動、花いっぱい運動」の推進			



収穫した大豆を利用した豆腐づくり



おはなしじんべえさんによる読み聞